

| 令和2年度第1回防府市空き家等対策協議会 会議録要旨 | |
|----------------------------|--|
| ■ 開催日時 | 令和2年8月24日（月） 午後3時から午後4時まで |
| ■ 場 所 | 防府市文化福祉会館 3階4号 大会議室 |
| ■ 出席者 | <p>【委員】古田委員（会長）、山田委員（副会長）、田中委員、河村委員、山崎委員、山根委員、中川委員、越智委員、前田委員、佐藤委員、宮田委員、福本委員、中谷委員、友景土木都市建設部長（市長代理） （欠席者）額賀委員</p> <p>【事務局】池田市長、入江土木都市建設部理事、石光土木都市建設部次長兼都市計画課長、野間主幹、友廣参与、（空き家対策室）山本室長、鴻野主幹、江島副主幹、開地対策係長、渡邊計画係長、中岡主任主事、友景主任技師</p> |
| ■ 傍聴者 | なし |
| ■ 次 第 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長及び副会長の選出 3 報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度防府市空き家実態調査の報告について (2) 防府市空き家等対策計画の取組進捗状況の報告について 4 議題 第2次防府市空き家等対策計画の策定について 5 その他 |
| ■ 概 要 | 以下、発言要旨の文章表現は、簡略化している |
| 1 開会 市長挨拶 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題は全国的にも大きな問題であり、安心・安全の面からも大きな課題となっており、今年度の予算に空き家問題への総合的な取組として、補助事業を始めたところである。 ・今年度は、空き家等対策計画の見直しの年である一方、令和3年度からの総合計画を策定する年でもある。総合計画の中でも、空き家対策を今後どうしていくか分かりやすくお伝えできるようにしたいと考えている。 ・空き家対策は大きな課題ではあり、皆様のご意見も参考に、可能な限りの対策を講じてまいりたい。 |
| 2 会長及び副会長の選出 会長挨拶 | <p>会長に「古田委員」を、副会長に「山田委員」を選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳山高専では土木建築学科で建築を教えている。「建てる」と「壊す」ということは表裏一体で、人間の細胞で言えば、古い細胞が亡くなり新しい細胞が増え、新陳代謝が盛んになり健康な身体が保たれる。建築物に対しても同様で、新しいものと古いものが入れ替わり、街に活力がみなぎるのではないかと考えている。 <p>(本日の会議を「公開」することを承認)</p> |

| | |
|--------------------|--|
| <p>3 報告</p> | <p>【令和元年度防府市空き家実態調査の報告について】</p> <p>【防府市空き家等対策計画の取組進捗状況の報告について】</p> <p>(事務局) 「資料1」に基づき説明</p> <p>(会長) 今後の防府市の空き家対策へのご意見や、空き家対策に関する取組など、各委員から一言ずつお願いしたい。</p> <p>(A委員) <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が活用されない要因の一つに相続登記がされていないことがあり、早期に相続登記してもらうために、死亡届を受理した際、相続登記の啓発や司法書士事務所の一覧表や防府市空き家バンクへの登録を勧めるチラシを渡すのも対策になる。 ・またもう一つの狭隘道路の問題では、所有者が問題解決する方法を相談できる不動産業者や開発業者、参考となる関係業者の一覧表、それから、分かりやすい法律・規則の説明書を提供してはどうかと思う。 </p> <p>(B委員) <ul style="list-style-type: none"> ・仕事で電話線の撤去に立ち会うことがあり、その半数は一人暮らしの高齢者宅。自分も母親が独居生活をしており他人事ではない。高齢者だけの世帯が多いので、将来実家をどう管理していくかを考えないといけないと思う。 </p> <p>(C委員) <ul style="list-style-type: none"> ・解体は業者に頼むと高額な費用がかかるので、5年ほど前に、問題がある空き家を自治会の有志が集まり解体した経験があるが、若い力が必要である。 ・自治会での空き家対策として、安全対策部長を置こうと考えている。これは空き家だけでなく、野犬対策も兼ねており、定期的に空き家を確認する担当者を置いて、所有者の了解が前提となるが、越境した樹木の枝打ちや、瓦の落下する危険があれば、ネットを掛けて防御できれば思っている。 </p> <p>(D委員) <ul style="list-style-type: none"> ・空き家に起因する問題は多岐に渡っているため、総合的な相談窓口があると良い。 ・行政だけでは限界があるので、市民の方にも協力をお願いし、問題の解決が進めば良いと思う。 </p> <p>(E委員) <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策は、特定空家等の老朽化した建物への対応もあると思うが、それ以前に老朽化させない取組といったものが必要になってくると思う。 </p> <p>(F委員) <ul style="list-style-type: none"> ・相続未登記が、空き家問題の要因の一つであると思う。所有者が不明というのは、不動産の売買以外にも隣家との境界確定の際などにも問題となっている。 ・空き家対策として、農地付き空き家を移住希望者に賃貸や売買を行い、定住促進に利用できたら良いのではないかと思う。 </p> <p>(G委員) <ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題の要因は多岐に亘るため、市役所の相談窓口の一元化や、異なる業界で空き家対策のための連携を図ることを考えいくと、市民にとって利用しやすい仕組みになると思う。 </p> |
|--------------------|--|

| | |
|--------|--|
| (H 委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員協会として高齢者と関わることが多い職場であり、施設へ入所し空き家になるケースもあるので、早めに連携して対策できればと思う。 |
| (I 委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題の解決策の一つとして、所在地を更地にする方法もあるが、店や会社の事務所として活用するなど、可能性を多方面で考えていいかないといけないと思う。起業したくてもお金がなく断念する人も多いので、例えば、市が空き家を買い取り、様々な人がチャレンジできる場として提供するなど、市にも有意義な活用の仕方を検討したらどうだろうか。 |
| (J 委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増減は治安の対処に深く関わってくるため、防犯上の観点からも意見が言えればと思う。 |
| (K 委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・県では空き家対策連絡協議会を設立し、市町と空き家に関する情報提供等を行っており、空き家セミナーや空き家の管理に関するガイドブックを作成し、空き家の所有者等に対して空き家の適正管理の意識啓発を行っている。 ・空き家を発生させない取組についても、瑕疵担保保険の費用の補助など創設し、空き家の発生抑制にも取り組んでいる。 ・今後も県は市町と協力して空き家問題に取り組んでいきたい。 |
| (L 委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・崩れそうな空き家を見ると、どうして崩さないのかと疑問に思うが、危険空き家は地域の問題でもあるので、抵当権や相続やお金など複雑な問題があると思うが、そのような問題を解決していく、積極的に処分ができるような方法を考えていかなければと思う。 |
| (会長) | <ul style="list-style-type: none"> ・最近、相続放棄をして所有者が不在の空き家が増えているので、相続財産管理人制度なども活用した対応を考えていく必要があるのではないか。 ・古いものを壊し、新しく利活用を勧めることが街の発展に大きく寄与する。例えば、利活用の妨げの原因が法的な問題であれば、司法の専門家に解決してもらうなど、内容に応じて各専門家にお願いし、空き家問題を解決していくことが大切であり、市もどのように関与するのかも課題だと思う。 |
| (市長) | <ul style="list-style-type: none"> ・皆さんの意見を総括すると、先ずは行政が一生懸命対策するようにということだと思うが、空き家対策は、行政だけでなく民間や自治会と一緒に取り組む必要があり、施策についてはしっかりと P R していく必要がある。 ・新庁舎建設に向けた県総合庁舎への移転もあり、市の相談窓口についても一本化し、市民の皆さんのが安心して相談できるような体制をとっていきたい。 ・空き家が発生する大きな要因が所有者の死亡なので、死亡届を受理する際に、空き家バンクへの登録や、司法書士や宅建協会を紹介することも一つのアイデアだと思う。 ・空き家になってからではなく、高齢者への説明など、発生防止にも取り組む必要が |

| | |
|---------------------|--|
| | ある。 ・農地付きの空き家を活用してもらえるような施策をしっかりとと考えていきたい。 ・市が買い取るという提案があったが、どのような場合なら市が行政目的で使えるのかということも研究していきたい。 ・空き家問題は、行政だけではなく、地域・民間が一緒に取り組んでいく必要があると思うので、皆さんの貴重な意見を受け止めて、これからも空き家対策に取り組んでいきたい。 |
| 4 議題 (会長) | 第2次防府市空家等対策計画の策定について 計画構成の見直し（案）、今後のスケジュール（案）について意義はないか。 |
| (全委員) | 異議なし |
| 5 閉会 | |